

日本HL7協会 第78回HL7セミナー

新“HL7 FHIR eLearning”のご案内

2021年9月27日

日本HL7協会 情報教育委員会

岡田美保子

提供中のHL7 eLearningコース

- HL7本部で開発されたeLearning教材を日本HL7協会にて和訳

モジュール1: 入門

- ユニット1.1 標準化の世界へ
- ユニット1.2 ポキャブラリ入門
- ユニット1.3 UML入門
- ユニット1.4 XML入門

モジュール2: HL7 V2.x

- ユニット2.1 HL7 V2.x. データタイプ. ACK入門
- ユニット2.2 患者管理、オーダ、結果
- ユニット2.3 Z セグメントと実装ガイド
- ユニット2.4 V2 XML入門

<http://www.hl7.jp/info/cat5/>

- 受講方法

- 教材を読む
- 多肢選択型式のクイズに解答し、課題を解いて実践的に学ぶ

80%以上の正答率で合格、認定証付与

新HL7 FHIR eLearning

- 方 法： WebベースのeLearningシステムで講演(動画)を視聴する
- 対 象： アプリケーション開発者、システム・ベンダ、医療情報技師、医療情報研究者・実務担当者、FHIR活用に関心のある方
- 評 価： 各講演についてクイズに回答（ハンズオンは別評価）
- 修 了： すべてのクイズ・課題の正答率80%以上で、修了認定証授与※1
- 開 始： 2021年12月(予定)※2
- 共 同： 日本HL7協会と日本医療情報学会医療情報技師育成部会との共同開催を検討中

※1 終了認定証の基準の詳細については今後、公開予定

※2 第1部、第2部と段階を分けて開始する場合がある

新HL7 FHIR eLearning

構成

対象

FHIRの基本理念 ———— すべての方

第I部 FHIRを知る ———— よく知りたい方

第II部 FHIRで作る ———— 開発したい方

新HL7 FHIR eLearning

	プログラム概要※
はじめに	1. FHIRの基本理念
第I部 FHIRを知る	2. FHIRの基本用語・概念を理解する 3. 保健医療情報とFHIR 4. FHIRの理解に必要な基礎技術 5. FHIRの実際 - 応用事例に学ぶ 6. FHIRを世の中でどう使っていくのか
第II部 FHIRで作る	7. FHIRの基礎技術群の詳細 8. FHIR 4つのパラダイムの実際 9. FHIRアプリケーション開発1 -ハンズオン 10. FHIRアプリケーション開発2 -ハンズオン

※今後、見直し・改訂される可能性がある

新HL7 FHIR eLearning

受講パターン

プログラム	受講パターンの例			
はじめに: FHIRの基本理念	○	○	○	○
第I部: FHIRを知る	○	○		選択的
第II部: FHIRで作る	○		○	○

※第II部を目指す方であっても第I部の(全て又は選択的)受講が推奨される



新HL7 FHIR eLearning

参加費: 検討中

参考まで現在提供中のeLearningは以下のとおり

- ① 企業会員及び企業所属の個人会員： 10,000円
- ② 病院職員、大学職員、学生（HL7協会個人会員/一般を問わず）： 5,000円
- ③ ①,②以外の受講希望者： 20,000円

※ 詳細については日本HL7協会ホームページで公表予定

新 “HL7 FHIR eLearning”

ご清聴ありがとうございました